



安らぎとにぎわいが織りなす やおつらしさを育むまち  
～Smiles for Well-Being～

# 議会だより

やおつ

No.201  
2026.2



令和7年10月28日・29日 議会東京研修・要望  
(参議院議員会館内 渡辺たけゆき事務所にて)

## 議会東京研修・要望へ

東京研修・要望	2
第4回定例会情報	4
第4回定例会一般質問	6
臨時会情報	9
議会トピックス	11
議会日誌	12





渡辺猛之 参議院議員

# 八百津町議会 東京研修・要望

令和7年10月28日(火)・29日(水)



今井雅人 衆議院議員



若井敦子 参議院議員

要望書では、町の重点施策について強く要望しています。新丸山ダム建設工事が進み、新たな発展が期待される一方で、人口減少や

渡辺猛之 参議院議員、今井雅人 衆議院議員、古屋圭司 衆議院議員、若井敦子 参議院議員の各事務所を訪問しました。

臨時国会の会期中だったため、直接の面談が叶わなかつた方もいましたが、町議会議員らは現在の国の政策の動向をたずね、八百津町の発展に向けて要望書を手渡しました。

二日目は、内閣官房、内閣府、経済産業省、環境省の専門官を講師に2つの研修を受講しました。専門分野の国の担当者から制度や先進事例について見識を深める機会を得ることができました。

## ○10月28日 火曜日 要望活動

10月28日・29日の2日間、要望活動と研修受講のため東京を訪れました。一日目は、参議院議員会館、衆議院議員会館を訪問しました。岐阜県出身の国會議員4名の事務所で要望書を渡し、意見交換しました。

二日目は、内閣官房、内閣府、経済産業省、環境省の専門官を講師に2つの研修を受講しました。専門分野の国の担当者から制度や先進事例について見識を深める機会を得ることができました。

### 要望事項

- 地域からの活力ある国づくりに向けた地方創生の更なる推進
- 町村財政基盤の確立
- 間接補助金の交付完了日の見直し
- 議会の機能強化及び多様な人材が参画するための環境整備
- 道路網の整備推進及び維持管理財源の確保
- 新丸山ダム建設事業の促進
- 再生可能エネルギーの普及促進及び設備の導入等に対する財政的支援
- 公共交通の維持・確保に対する支援
- 保育士の確保対策
- 放課後児童クラブへの支援の充実
- 教育行政の推進
- 水道施設の整備促進



少子高齢化、厳しい財政状況など、多くの問題にも直面しています。そのような実情を国會議員のみなさまに直接、町議会からの要望として伝えるために要望書をお渡ししてきました。

○10月29日 水曜日  
議員研修

国の動向を把握し、政策提言に向け  
議会力のアップを目的としています。

### 研修1

#### 「地域の少子化対策について」

- ①地方創生と子育て支援策の連動事例
- ②地方分権における子育て支援策の柔軟性向上
- ③地域別課題への対応（農村地域、都市部、過疎地域）

### 研修2

#### 「再生可能エネルギーと 政策の動向について」

- ①再生可能エネルギーの現状と将来見通し
- ②国が進める水素社会実現に向けたロードマップ
- ③地方自治体のエネルギー導入政策とのシナジーを考える
- ④過去の実績に基づいた成功事例と失敗事例



国と地方の役割の検討、地方の人手不足問題について、地方の魅力を高める取り組みで幸せい実感できる地方を創出するなど、国が掲げた基本構想を頭では理解はできるが、町が抱える諸々の課題についてどのように対処していくべきか、非常に難しい問題が山積していることを一層感じた。

研修を  
終えて

東京に住む20代の約45%の方が移住に興味がある。一方でその者たちが実際に移住相談に来ているのかまでは、統計では分からぬ。多くの若い子育て世代に八百津町へ来て欲しい、いかに若者が住みたいと思うような町にしていくのかと考えた時、他市町村と差別化した子育て制度の充実が図れれば、注目も浴び効果もあると改めて思う。

動向を伺うと、再生可能エネルギーの需要の増大や電源確保の重要性を感じた。八百津町にとって、水素エネルギーのサプライチェーンを構築し『つくる・ためる・はこぶ・つかう』ができるまちづくりを官民一体となって考える必要があると強く感じた。

当町が目指す水素社会が既に、概ね現実化している事例がある。東海地方での成功事例について、我々議員を含め、商工関係者や管内企業共々、視察研修を行うと共に、万が一の大規模災害時への各家庭の備えをあわせて構築することはとても有意義であると考える。

# 12月 定例会

## ●令和7年度八百津町一般会計補正予算(第6号)など 全議案を可決・同意

令和7年第4回定例会は、去る12月3日に招集され、同月12日まで10日間の会期で開かれました。

本会議初日の3日には、金子町長から行政報告と提案理由が説明され、続いて、執行部から提出議案17件について議案説明が行われました。次いで、各議案に対する質疑が行われた後、各常任委員会にそれぞれ議案の審査が付託されました。続いて、人事案件1件に同意しました。

本会議2日目の12日には、3名の議員が一般質問を行いました。この様子はCCNetで生中継、録画放送され、動画の配信もされています。その後、各常任委員会委員長から、付託された案件についての報告があり、採決の結果、全議案を原案のとおり可決・同意し、今定例会を閉会しました。

### 補正予算の主な事業を第6次総合計画の基本目標に沿って説明します。

#### 基本目標1 笑顔に満ちた健康で安心のまちづくり

○病児病後児保育事業費補助金の増額 ..... 88万5千円

#### 基本目標3 地域らしい産業と活力あるまちづくり

○見行山作業道補修委託料 ..... 295万4千円

#### 基本目標4 快適で安全な暮らしを支えるまちづくり

○田舎暮らし体験住宅用エアコン購入費 ..... 36万円

○全国瞬時警報システム（Jアラート）受信機更新費 ..... 261万9千円

○災害復旧工事費（林道・道路橋梁・河川） ..... 1702万1千円

主にこんなことが決まりました

#### 条例

▼八百津町火入れに関する条例の一部を改正する条例について

岐阜県が収入証紙を廃止することから、役場窓口での収入証紙と収入印紙の販売を取りやめるため、条例の一部を改正するものです。

【結果】可決

▼八百津町廃棄物の処理及び清掃に関する条例等の一部を改正する条例について

火入れ中止等の要件として「林野火災に関する注意報」を追加するものです。

【結果】可決

▼八百津町火入れに関する条例の一部を改正する条例について

八百津町火入れの観点から、施設の使用料や各種手数料を見直し、社会情勢や物価変動等が適切に反映されるように金額の改定等を行うものです。

【結果】可決



予算

▼令和7年度八百津町一般会計補正予算(第6号)

主な内容は、過年度分国庫・県支出金返還金、YAOバス運行経費負担金、ふるさと応援寄附金推進事業費広告料などで、次のとおりです。

▼ 総務関係の追加	.....	105万3千円
▼ 民生関係の追加	.....	113万3千円
▼ 衛生関係の追加	.....	121万6千円
▼ 農林水産業関係の追加	.....	362万7千円
▼ 土木関係の追加	.....	189万1千円
▼ 消防関係の追加	.....	338万5千円
▼ 教育関係の追加	.....	73万3千円
▼ 災害復旧関係の追加	.....	1702万1千円
▼ 諸支出金の追加	.....	89万6千円

卷之三

## ▼令和7年度八百津町介護保険特別会計 補正予算（第2号）

過年度分国庫・県支出金返還金、制度改正に伴うシステムの改修費です。

▼総務関係の追加  
【結果】可決 ..... 79万2千円

人事

監查處  
渡邊茂氏



令和7年12月13日から  
令和11年12月12日まで  
4年間

## 香員会での主な質問

Q 使用料・手数料の改定は何年ぶりに行いましたか。また、今回の改定によって、町の収入はどうなりますか。

**A** 前回は5年前に見直しを行い、改定をしています。町の収入は年間約200万円の増額を見込んでいます。

Q 災害時の水道、下水道の応援体制について、他市町村も被害を受けることが考えられますが、どのように想定していますか。

A 規模の大きな断水が発生した場合を想定して、連携が取れるような訓練を日々行っています。災害時には、現地の状況等を判断しながら実施していくたいと考えていきます。



## 12月定例会 議案等の審議結果

全ての議案等が全会一致で承認・可決・同意されました。

議決結果：○…可決、承認、同意 X…否決、不承認、不同意  
賛否状況：○…賛成 X…反対 -…議長は採決に加わらない

# 一般質問

## ～主な質問と答弁の趣旨～

一般質問と答弁は、質問議員本人の文書で掲載しています。

一般質問を動画配信しています ぜひご覧ください

「YouTube 八百津町議会チャンネル」



質問者	質問事項
アディエ 三恵	新丸山ダム建設事業に伴う道路整備について 
後藤 香代里	 地域おこし協力隊について
赤塚 孝博	当町における献血の普及啓発や推進について 

## アディエ 三恵 議員 「新丸山ダム建設事業に伴う道路整備について」



動画をチェック！



### 問1-1

ダム再開発に伴って整備される周辺道路は、住民の生活道路としてだけでなく、観光アクセス、災害時の緊急ルートとして注目されており、町の将来に直結する重要なインフラになると考える。そこで以下について伺う。

- ①道路整備工事の進捗状況
- ②国や県への要望状況

### 問1-2

今後、リニア中央新幹線岐阜県駅が開業すると新たな人の流れができる。この観点から、国道418号や新丸山ダム周辺道路の将来像をどう描いていくか。

### 答1-1 (平井建設課長)

① ダム整備により水没する現道の国道418号の付替工事として、八百津町丸山地区から恵那市飯地町までのバイパスの整備を行っています。現在は、八百津町と恵那市の間を流れる名場居川に架けられる7号橋の整備が行われています。事業進捗率は87%です。また、県道大西瑞浪線の五月橋も水没するため、橋の架け替え工事に伴う工事用道路として町道十日神線の道路整備が行われています。

そのほか、ダムの骨材を採取している原石山までの工事用道路は、主要地方道多治見白川線まで延伸され、将来的に町道八百津久田見線として整備されます。

② 岐阜、愛知、三重の木曽川流域16市町村で連携し、国道418号や県道大西瑞浪線の付替道路の早期完成に向けて事業を強力に推進するよう、国へ要望しています。また、国道418号の沿線、県下8市町村で、未開通区間や線形不良区間の解消に向けた道路整備や改善を早急に行うよう、県へ要望しています。

### 答1-2 (平井建設課長)

リニア中央新幹線の開業にあたり、国道418号及び県道恵那八百津線は重要な道路となることが期待されます。観光面では、首都圏からの来訪者が見込まれ、地域経済の活性化が期待されます。観光交流や産業の振興の推進、災害時に有効に機能するネットワーク確保のため、関連道路の整備を関係機関に要望してまいります。

## 後藤 香代里 議員 「地域おこし協力隊について」



動画をチェック！

### 問1-1

地域おこし協力隊のこれまでの実績について伺う。

### 問1-2

地域おこし協力隊がどんな活動をしているか分からないという声が多い。地域との連携や情報発信は十分であるか。

### 答1-1 (赤塚地域振興課長)

平成27年から19名を採用し、うち14名が活動終了、そのうち10名が八百津町に定住しています。現在活動中の隊員は5名です。定住率は71%と全国平均より高い数字です。

隊員は、国からの特別交付税による支援を受けながら、月額20万円と年間200万円の活動費をもとに、地域経済に貢献するためのプロジェクトに従事しています。募集は起業型で行っており、空き店舗の改修や染め物、カフェ、家具製作、ドライフラワー、養蜂、サウナ、ジェラート、ゲーム開発、獣害対策およびジビエの利活用など、多彩なビジネスを立ち上げています。

加えて、商工会青年部の活動や地域のお祭り、各種イベント出店、ボランティア活動などに積極的に参加することで、地域コミュニティの絆を深めることを目指しています。

←…次ページへ続く



## 答1-2 (赤塚地域振興課長)

情報発信については、各隊員がSNSの発信や広報やおつ、地域メディアでの特集掲載を行っています。今後、SNSや広報やおつなどを通じて定期的にお知らせできるよう努力してまいります。



動画をチェック!



## 赤塚 孝博 議員 「当町における献血の普及啓発や推進について」

### 問1-1

少子高齢化が今後進んでいくと、血液の安定供給に支障をきたす恐れがあり、今まで以上に人道支援のひとつである献血への理解と協力が必要と考える。そこで以下について伺う。

- ①献血の普及啓発や推進等の取り組み状況について
- ②イベント会場に献血会場を設置してはどうか。一例として、産業文化祭での設置はどうか。

### 問1-2

普及啓発として、献血者に記念品を配布してはどうか。

### 問1-3

献血アプリ「ラブラッド」はどういったアプリか。機能や活用方法を伺う。

## 答1-1 (岩井健康福祉課長)

① 每年、役場本庁舎で献血バスにより5月と10月に献血を実施しており、やおつーしんやすぐメール等、様々な広報媒体を活用して周知を図っています。普及啓発として、献血の必要性や献血アプリ「ラブラッド」についても広報しています。また、岐阜県が実施する健康スポーツポイント事業に、当町は献血事業をポイント付与事業として参加しています。



1回当たりの献血者数は、直近5年間で平均32.8人です。献血バスの1日の受入定員は60人から70人ですので、なお一層の普及啓発に努めていく必要があると考えています。

② 産業文化祭の時期には各地で多くのイベントが開催され、献血バスは配車上限いっぱいに運行している状況です。また、イベント時の天候不順は来場者数に大きな影響を及ぼします。規模に関わらず、イベント会場で献血を実施するリスクがあり、難しいと考えています。

## 答1-2 (岩井健康福祉課長)

現在、献血会場来場者に対して、血液センターからの啓発物品を配布しています。町からの配布は行っていませんが、近隣市町村の状況を調査したうえで、献血へのご理解を深めていただく効果があると判断できる場合、啓発物品の配布を検討したいと存じます。

## 答1-3 (岩井健康福祉課長)

日本赤十字社が令和4年9月にリリースしたアプリで、献血の予約やポイントの付与、血液の検査結果等を含む献血記録の確認などができます。スマートフォンやインターネットのサイトから会員登録ができ、アプリ版献血カードとして利用ができるものです。

# 12月臨時会

## ●八百津町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例など

9議案を可決

国家公務員の給与勧告に伴う改正給与法が国会で可決成立したことにより、令和7年第5回議会臨時会が、12月22日に招集され、1日間の会期で開かれました。

はじめに金子町長の提案理由説明、続いて執行部の提出議案説明が行われ、各常任委員会に議案の審査が付託されました。その後、各委員長から委員会結果の報告を受け、採決の結果、全議案を原案のとおり可決し、臨時会を閉会しました。

# 予 算

## ▼八百津町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 他4件

主にこんなことが決まりました

## 12月臨時会 議案の審議結果

全ての議案等が全会一致で承認・可決・同意されました。

# 1月臨時会

## ●物価高騰対策、ふるさと応援寄附金関連の補正予算など

3議案を可決

令和8年第1回議会臨時会が1月21日に招集され、1日間の会期で開かれました。条例1件、補正予算2件の3議案が審議されました。委員会の審査を経て、採決の結果、全議案を原案のとおり可決しました。

主にこんなことが決まりました

### 専決

#### ▼令和7年度八百津町一般会計補正予算 (第8号)

内容は、国の補正予算を財源とした物価高騰に伴う生活者支援のための応援券配布と、物価高対応子育て応援手当支給のための費用です。

▼総務費の追加：1億5626万2千円  
民生費の追加：2349万8千円

【結果】可決

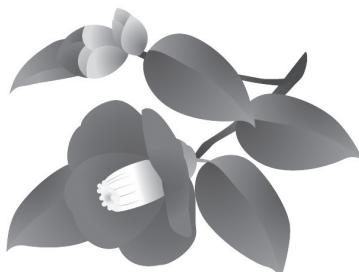
### 予算

#### ▼令和7年度八百津町一般会計補正予算 (第9号)

内容は、ふるさと応援寄附金事業費、保育委託料です。

▼総務費の追加：2032万3千円  
民生費の追加：474万6千円

【結果】可決



## 1月臨時会 議案の審議結果

全ての議案等が全会一致で承認・可決・同意されました。

議案番号	議案名	結果	主な内容									
			アディエ	渡邊	後藤	安藤	後藤	赤塚	長谷川	加藤	林俊宏	
三成章	一夫	峰行	香代里	孝博	泰幸	治	良治	俊宏				
議案第1号	専決処分した事件の承認について（令和7年度八百津町一般会計補正予算（第8号））	○		○	-	○	○	○	○	○	○	
議案第2号	八百津町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	○		○	-	○	○	○	○	○	○	
議案第3号	令和7年度八百津町一般会計補正予算（第9号）	○		○	-	○	○	○	○	○	○	

### PICK UP!

#### ○定例会・臨時会とは？

議会は、定期的または臨時に開かれます。定期的に開かれる議会を定例会、必要があるときに開かれる議会を臨時会といいます。

八百津町議会では、定例会を年4回（3月、6月、9月、12月）開くこととしています。臨時会は、必要があれば回数に制限なく開くことができます。



### 岐阜県知事と町村議長の意見交換会に出席



11月5日（水）、岐阜県庁にて知事と町村議長との意見交換会が開催され、後藤議長が出席しました。

県町村議会議長会会長から、令和8年度の県の予算や施策に関する要望書が知事へ手交され、県政や町村政について様々な意見交換が行われました。

### 議員辞職のお知らせ

三宅和行議員が、令和7年12月31日をもって議員辞職されました。昭和46年9月から14期、54年3か月の間、町政の発展に貢献されました。令和4年2月には、全国町村議会議長会から、岐阜県内初の名誉町村議会議員の称号とともに、全国町村議会議長会表彰を授与されました。

1月26日（月）、長年のご尽力に対し表彰状が授与され、これまでの功績を称えました。在職中の多大なるご貢献に心より感謝申し上げます。大変お疲れ様でした。

#### 議員歴

昭和46年9月11日から令和7年12月31日（14期、54年3か月）  
議会運営委員長、民生文教委員長、建設産業委員長等を歴任



# 議会日誌

(令和7年10月から12月)

## [10月]

- 7日 ○岐阜県町村議会議長会定期総会、正副議長研修会
- 17日 ○議会全員協議会
- 18日 ○ねんりんぴっく岐阜2025総合開会式
- 24日 ※例月出納検査
- 28日～29日 ○東京研修・要望

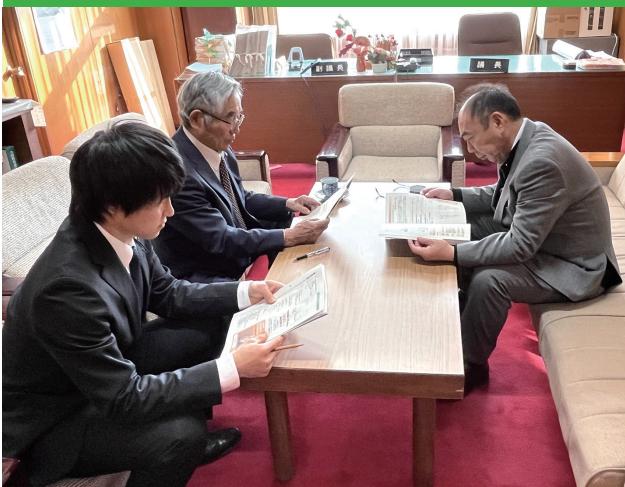
## [11月]

- 1日 ○南知多町産業まつり  
○政権与党国会議員との意見交換会
- 4日 ○地方自治連絡協議会  
○第2回可茂町村議会議長会・正副議長懇談会  
※定例監査
- 5日 ○知事と町村議長との意見交換会
- 6日 ○可茂地域市町村議会議員研修会
- 8日～9日 ○八百津町産業文化祭
- 12日～13日 ○町村議会議長全国大会
- 16日 ○やおつ人道の丘ジョギング大会  
○御嵩町市政施行70周年記念式典
- 17日 ○大会「人口減少と戸別下水道」
- 21日 ○議会全員協議会  
○八百津町人権講演会
- 24日 ○新丸山ダム定礎式
- 25日 ○八百津町シルバー人材センター設立40周年記念式典  
※例月出納検査
- 26日 ※臨時監査
- 28日 ○議会運営委員会

## [12月]

- 1日 ○岐阜県町村議会議長会評議員会
- 3日 ○議会全員協議会  
○第4回議会定例会開会
- 9日 ○建設文教常任委員会  
○総務民生常任委員会
- 12日 ○議会全員協議会  
○第4回議会定例会閉会
- 17日 ○可茂地域一部事務組合議会第2回定例会
- 22日 ○議会運営協議会  
○議会全員協議会  
○第5回議会臨時会
- 25日 ※代表監査委員辞令交付式  
※例月出納検査

## 議会だより編集委員会の様子



後藤一夫議長 長谷川泰幸副議長  
渡邊成章議員

## 八百津町議会 次回の定例会は

# 3月2日(月) 開会の予定です

一般質問の様子は  
CCNet 地デジ 12ch で  
生中継・録画放送されます

詳細は議会事務局へお問い合わせください。

☎43-2111(内線2303)

一般質問  
動画配信中!  
ぜひご覧ください

「YouTube 八百津町議会チャンネル」



アディエ 三恵 議員

チャンネル登録お願いします

